



知内消防団出初式

～ 海峡58号の主な内容 ～



議会定例会	P 2	衛生センターからのお知らせ	P 6
全員協議会	P 3	消防表彰	P 7
事務局からのお知らせ	P 5	各消防署の活動	P 8
消防本部からのお知らせ	P 5	新採用職員の抱負	P 8
松前消防署からのお知らせ	P 6		



渡島西部広域事務組合議会 第3回定例会

令和3年12月3日に第3回定例会を開催され、管理者の行政報告と一般質問の後、議案3件が可決されました。

行政報告

(1) 大雨被害について

11月2日に知内町及び木古内町で、記録的な大雨による道路の冠水や家屋への浸水などが発生し、知内消防団の団員、知内消防署及び木古内消防署の職員が災害対応で出動しました。

両町の被害状況は、知内町では床下浸水1件、床上浸水2件、木古内町では床下浸水7件、床上浸水6件発生しましたが、人的被害はなく、両町の一部の地域で避難指示が出されましたが、当日中には解除されました。

(2) 火災の発生について

11月20日に松前町清部地区で、一般住宅の内部を焼損する火災が発生し、1名の死亡が確認されました。

改めて、お亡くなりになった方に対し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

これから冬を迎え、火を取扱うことが多くなるので、各消防署には防災無線などを通じた火災予防広報や署員による管内巡視の徹底を指示し、火災予防の啓発に努めます。

一般質問

9番 伊藤政博議員（知内町）

「消防吏員の経験者採用と人事異動について」

この度、消防吏員採用の募集並びに試験が行われました。その中に、40歳以下の消防経験者の採用がありましたが、募集に至る経緯についてお知らせ下さい。

また、消防本部を除く4消防署間の人事異動は行われていないと思うが、その理由と今後の対応について伺います。



一般質問をする伊藤政博議員

答 管理者

1点目の40歳以下の消防経験者の採用についてですが、他の組合等では経験者の採用をすでに行っておりましたが、今般、当組合においても初めての取り組みとして行っております。

まず、目的ですがここ数年、新規採用者及び中堅職員の中途退職者が各署において増えており、組織体制としての年齢構成のバランスを考慮し、即戦力となる消防経験者を広く募集しました。

募集内容及び経過についてですが、受験資格として、40歳以下で消防学校初任教育を終了している者で、救急隊員の資格を有する消防職務経験5年以上の者で募集しました。

募集方法は、9月1日から10月1日までの期間で構成町の広報誌及び組合ホームページに掲載しています。

その結果、全国から3名の方の応募があり、一次試験の書類審査を10月4日に行い、二次試験の面接試験を10月25日に実施し、2名の方の採用内定の通知をしました。

なお、今回初めての試みでしたが、大変優秀な人材の確保ができ、今後は、従来から行っている新卒者の採用と併用しながら、組織の効率的な運営とバランスを考慮した対応に努めます。

2点目の消防本部を除く4消防署間の人事異動についてですが、当組合では、組合発足当初からこれまで各署間の広域的な人事を行ってこなかった経緯があります。

その理由の一つとして、各町の消防署の予算及び人事に関しては、構成町の参与の責任において行ってきたところであり、また、消防業務が火災や救急業務といった住民の身近な業務であり、緊急的かつ地域性が求められたことによるものと推察しております。

しかし、私が管理者に就任してから消防本部の体制はローテーション化を確立し、予算にあっても消防本部において実施しております。

各町の人口減少が進み、これからは広域的なバランスを考慮しつつ、組織体制の強化を図るべきと考えており、今後の人事交流の在り方に関しては、参与・幹事会の中で検討を進めていきます。



答弁する鳴海管理者



答弁する鍋谷消防長

審議された議案内容

☆議案第1号 消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

令和3年4月13日付けで「消防団員の報酬等の基準の策定等」について消防庁長官通知が発出され、消防団員の処遇改善を図るため、出勤、訓練その他の活動の実態に応じた適切な報酬及び費用弁償の支給がなされるよう、必要な措置を講ずるものとする。ことから、令和4年度より年額報酬の引上げ及び出勤毎に支給していた費用弁償を日額出勤報酬に改正しました。

☆議案第2号 積立金の処分について

衛生センター施設整備基金の積立金から第3回定例会で追加補正した汚泥再生処理センターの「空調設備修繕」等の財源に充てるため、積立金を処分することにしました。

☆議案第3号 令和3年度一般会計補正予算(第3号)

予算に944万9千円を追加し、総額を15億6,576万2千円としました。

主な補正予算の内容は、燃油単価高騰による燃料費及び衛生センターの施設修繕費の追加などです。

渡島西部広域事務組合議会 第1回全員協議会

第3回定例会に引き続き、全員協議会が開催され、衛生センター施設整備計画（令和3年度～令和7年度）と消防施設整備計画（令和3年度～令和7年度）の変更が承認されました。

(1) 衛生センター施設整備計画の変更内容

年度	計画変更した主な事業
3	汚泥再生処理センター空調設備修繕（新規） 最終処分場温水ボイラー給水管修繕（新規）
4	リサイクルプラザろ過式集じん設備改修（新規） リサイクルプラザ空調設備改修実施設計（新規） リサイクルプラザ空調設備改修工事（新規） 最終処分場施設シャッター改修（新規） 最終処分場バキューム車更新（新規）
5	リサイクルプラザ無停電電源装置本体更新（令和4年度から変更） リサイクルプラザ計装設備（現場）改修（新規） リサイクルプラザダンプ車更新（新規）
6	リサイクルプラザ計装設備（中央操作室）改修（新規）
7	リサイクルプラザ磁選機アルミ選別機改修（新規）

(2) 消防施設整備計画の変更内容

年度	計画変更した主な事業
4	福島消防団消防ポンプ自動車更新（令和3年度から変更） 知内消防署庁舎排水溝補修工事（新規） 知内消防署空気呼吸器購入（新規）
5	松前消防署バッテリー式救助器具購入（令和4年度から変更） 松前消防署非常用緊急通報受付指令装置更新（令和4年度から変更） 松前消防署耐震性貯水槽新設工事（令和4年度から変更） 福島消防署高度救急シミュレーター更新（新規） 福島消防署管理監視制御卓PC購入（新規） 知内消防署車両格納資材庫改修工事（令和3年度から変更） 知内消防署空気呼吸器購入（新規）
6	松前消防署管理監視制御卓PC購入（令和5年度から変更） 福島消防署指令車購入（新規） 福島消防署防火衣購入（新規） 知内消防署空気呼吸器購入（新規） 知内消防署防火衣購入（新規）
7	松前消防署消火栓更新（新規） 松前消防団小型動力ポンプ更新（新規） 福島消防署指令台購入（新規） 福島消防署消火栓更新（新規） 福島消防署防火衣購入（新規） 知内消防署高規格救急自動車更新（新規） 知内消防署空気呼吸器購入（新規） 知内消防署電動救助器具購入（新規） 知内消防署消火栓更新（新規） 知内消防署防火衣購入（新規） 木古内消防署防火衣購入（新規） 木古内消防団消防ポンプ自動車更新（新規）

事務局からのお知らせ

◎令和4年度会計年度任用職員（フルタイム勤務）の募集について

令和4年度の会計年度任用職員を、次のとおり募集します。

申込みを希望される方は、申込書を事務局まで持参又は郵送で提出願います。

申込書は、事務局で配付するほか、当組合ホームページでもダウンロードできます。

- ◆募集期間 1月14日(金)～2月10日(木) ※当日消印有効
- ◆募集人員 一般事務員 2名
- ◆勤務場所 組合事務局（福島消防署2階）、衛生センター（千軒）
- ◆給料等 給料146,100円、期末手当（6月・12月）、通勤手当等
社会保険、厚生年金保険、雇用保険有
年次休暇14日、特別休暇有
- ◆採用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ◆応募資格 (1) 高卒程度の学歴を有し、構成町（松前町・福島町・知内町・木古内町）在住で通勤可能な方
(2) パソコン操作ができる方（ワード・エクセル）
- ◆選考方法 書類審査及び個人面接
受付期間終了後、令和4年2月中に実施（日時が決定次第郵送にて通知します）
- ◆問合せ先 〒049-1331 松前郡福島町字三岳45-1
渡島西部広域事務組合 事務局 TEL0139-47-3511

消防本部からのお知らせ

叙勲伝達式が12月8日に松前町役場にて行われ、石山松前町長から伝達されました。

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました

受章者 元松前消防団 分団長 ^{ひきた てつかつ} 足田 徹勝 氏

足田氏は消防団員として45年もの永きにわたり、地域住民のため松前町の火災予防においてご活躍され、松前消防団分団長として他の団員の模範となるべく消防団活動に尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝単光章を受章されました。

(瑞宝章とは)

日本の勲章の一つであり、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績を挙げた方に対して授与される勲章です。



石山松前町長 足田氏

松前消防署からのお知らせ

水難事故に対応するため、「水難救助潜水土装備品」を購入しました。

令和5年度からの運用開始を目指しており、事故発生時には、「安全」「確実」「迅速」な活動ができるよう、隊員間で連携を図りながら日々訓練を重ねていきます。



衛生センターからのお知らせ

★ 衛生センターへの持込みごみについて ★

最近、役場に相談せずに直接ごみを持ち込むケースが増えてきています。

相談なく突然ごみを持ち込まれると、衛生センターでのごみ処理作業に支障をきたすため、原則、個人の持込みごみは受け入れできません。

地区ごとに決められた収集日に分別して出して下さい。

※ただし、引越や事業廃業など、やむを得なく大量のごみが出る場合のみ、あらかじめ役場担当課へ処理方法をご相談下さい。

役場に相談せず直接持ち込まれた場合は、受け入れをお断りすることがあります。

廃棄物担当課

松前町町民課 0139-42-2633 (直通) 福島町町民課 0139-47-4681 (直通)
知内町生活福祉課 01392-5-6161 (代表) 木古内町町民課 01392-2-3131 (代表)

～持ち込む際の注意点～

- ①町の収集カレンダーやごみの分別辞典等を参考に、必ず分別すること。
(分別されていない場合は、受け入れをお断りします。)
- ②町指定の袋(有料)に入れて持ち込みされた場合でも、ごみ処理手数料がかかります。
透明な袋や段ボール等に入れるなど、飛散しないように車に積むこと。
- ③お釣りが不足しているため、小銭の準備をすること。(料金は一律で10kg53円)

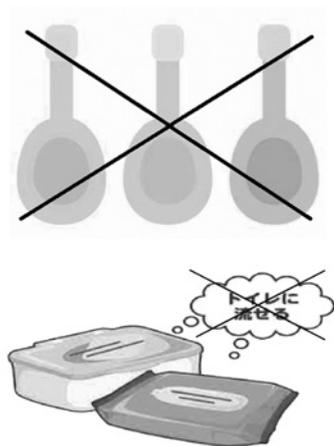
★ トイレトペーパー以外のものは流さないでください! ★

最近、し尿汲み取りのバキューム車のホースが詰まることが発生しています。

便槽の中に「注入軟膏」「トイレの掃除用シート」「ストッキング」「生理用品」などが捨てられており、それらが主な原因です。

特に「流せるトイレクリーナー」については、水に溶けないため、ホース詰まりの原因となるケースが増えてきました。

水に溶けないものが便槽にあると、汲み取りの際、バキューム車が故障する原因となりますので、「トイレトペーパー以外のもの」は必ず「燃えるごみ」として、ごみ出ししてください。





受賞おめでとうございます



これからもよろしくお願いいたします。

■ 消防庁長官表彰 ■

◎永年勤続功労章 (令和3年3月10日受章)

福島消防団	副団長	佐藤	孝男
木古内消防団	分団長	平澤	修司

■ 北海道消防定例表彰 ■

◎30年勤続章 (令和3年11月19日受章)

松前消防団	分団長	川合	勝礼
松前消防団	副分団長	鳴海	政樹
松前消防団	部長	伊藤	勝利
福島消防団	分団長	新山	博文
知内消防団	分団長	森永	彰平
知内消防団	副分団長	小辻	修平

◎20年勤続章 (令和3年11月19日受章)

松前消防団	班長	三浦	仁
知内消防団	部長	高田	芳和
知内消防団	班長	藤谷	隆則
知内消防団	班長	出口	光春

◎10年勤続章 (令和3年11月19日受章)

福島消防団	団員	阿部	昌彦
福島消防団	団員	北村	貴人
福島消防団	団員	阿部	彰人

■ 日本消防協会長表彰 ■

◎30年勤続章 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	団員	兼平	聡
福島消防団	分団長	新山	博文
福島消防団	分団長	阿部	善人
木古内消防団	副分団長	中村	史人

■ 北海道消防協会定例表彰 ■

◎特別功績章 (令和4年1月1日受章)

知内消防団	副分団長	佐藤	正登
木古内消防団	分団長	土門	武廣
木古内消防団	分団長	石田	敏昭

◎功績章 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	副団長	三上	正人
木古内消防団	分団長	土門	武廣
木古内消防団	分団長	石田	敏昭

◎30年勤続章 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	団員	兼平	聡
福島消防団	分団長	新山	博文
福島消防団	分団長	阿部	善人
知内消防団	分団長	森永	彰

◎20年勤続章 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	班長	三浦	仁
松前消防団	団員	佐藤	真人
知内消防団	部長	高田	芳和
知内消防団	班長	藤谷	隆則
知内消防団	班長	出口	光春

◎10年勤続章 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	班長	鎌田	啓史
松前消防団	班長	吉田	知史
松前消防団	団員	吉田	譲二
松前消防団	団員	東館	淳介
松前消防団	団員	菊池	圭人
松前消防団	団員	松谷	直利
福島消防団	団員	山入	端英
福島消防団	団員	北村	貴人
福島消防団	団員	阿部	幸太
知内消防団	団員	山本	森
木古内消防団	団員	船尾	森

■ 北海道消防協会渡島地方支部長表彰 ■

◎功労表彰 (令和4年1月1日受章)

松前消防団	団員	兼平	聡
福島消防団	部長	笹森	久
知内消防団	部長	前田	宏
知内消防団	部長	本庄	清
木古内消防団	副分団長	関口	豊
松前消防署	署長	可香	靖

■ 渡島西部広域事務組合管理者表彰 ■

◎賞詞 (令和4年1月1日受賞)

松前消防団	団員	室田	孝平
知内消防団	分団長	森永	彰力
木古内消防団	分団長	芦田	力

◎賞誉 (令和4年1月1日受賞)

松前消防団	団員	藤林	寿子
松前消防団	団員	強谷	泰裕
松前消防団	団員	小平	太
福島消防団	団員	山入	英
福島消防団	団員	阿部	奨
知内消防団	団員	山崎	武彦
知内消防団	団員	南	一
知内消防団	団員	宮上	貴
木古内消防団	団員	岸	昇
木古内消防団	団員	松江	美
木古内消防団	団員	稗貫	正
木古内消防団	団員	稗貫	達

各消防署の活動



松前消防署

12/27 普通救命講習



福島消防署

1/4 消防団出初式



知内消防署

11/6~11/21 知内消防団教育訓練（水防訓練）



木古内消防署

1/13 木古内町長定例表彰（優良隊員表彰）



新採用職員の抱負



知内消防署

もり 森 勇 太 (33歳)

(埼玉県川越市出身)

埼玉県川越地区消防局に勤務してましたので、そこで得た知識や技術を活かし、地域住民の方々のために尽力したいと思います。

海峡 58 号

令和 4 年 2 月 発行

発行人 渡島西部広域事務組合
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳 45-1
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 (株)長門出版社印刷部